



風景そして建物

飛鳥川の堤防 医大の北側

創立20周年当時の航空写真



看護宿舎
焼却所
相撲の土俵

木造平屋
ドブ川
体育小屋
進学課程
大学本館



エzzo
ボーリング場

赤十字血液センター

木造病棟
北、中、南病棟
病院玄関
図書館
基礎医学



附属病院外来棟の玄関前ロータリー

八木協同病院を母体に医専の附属病院はスタートした。創立 20 周年直前には、近代的な病院へと改築されていた。当時のモータリゼーションに合わせて病院の玄関には車用のロータリーが作られたが駐車場が決定的に不足していた。画面の左、外来棟と図書館の間には、池をあしらった庭があった。



附属病院玄関に入る門

門の左には、当時、一世を風靡した立看がある。
右手の奥は、血液センター。更に奥には木造の病棟。



基礎医学学校舎北側の中山商店

店先には、市外へかけられる公衆電話があった。
その後、この道は幅が拡大された。



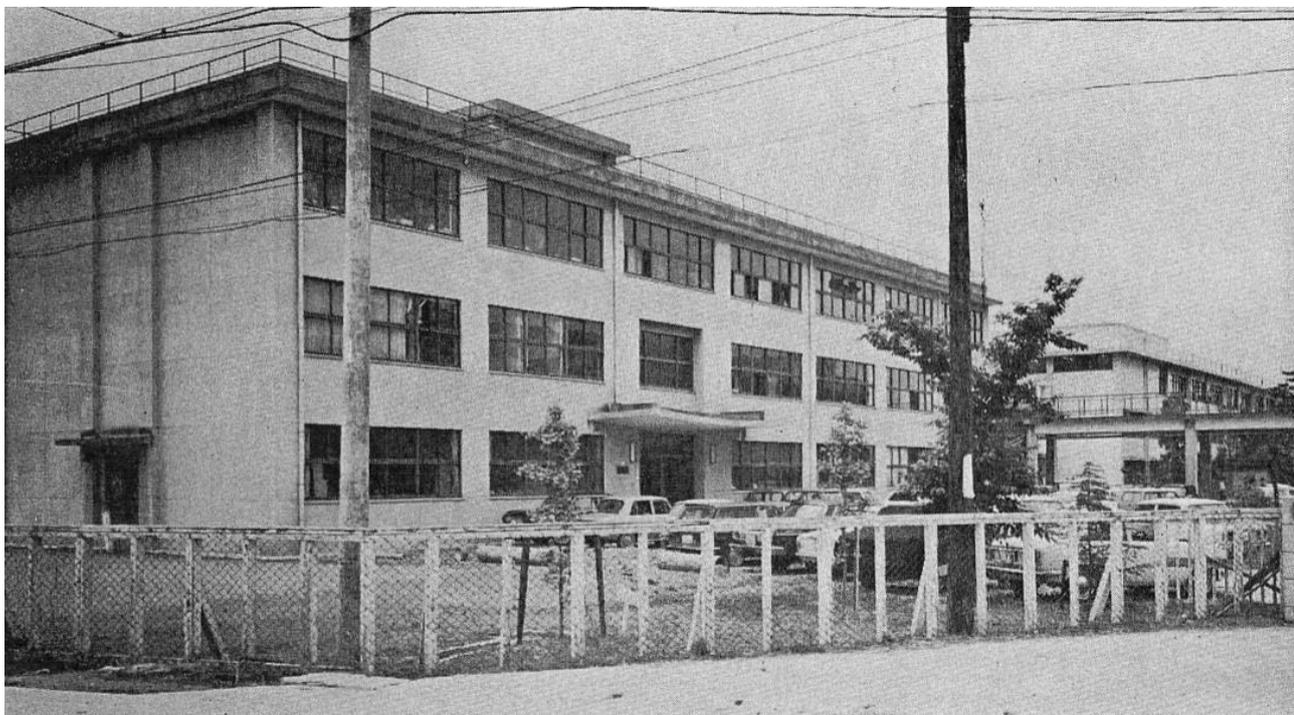
主婦の店あたりから病院に至る道

車の右は、医大官舎。
左の黒っぽい建物の跡地に平尾病院が建った。



八木駅と医大を結ぶ通学路（24 号線を避けて）

八木駅は交通の要所だが、付近の開発は遅れていた。
今となれば、懐かしい寸景である。



大学本館玄関



基礎医学校舎



現在の大学本館

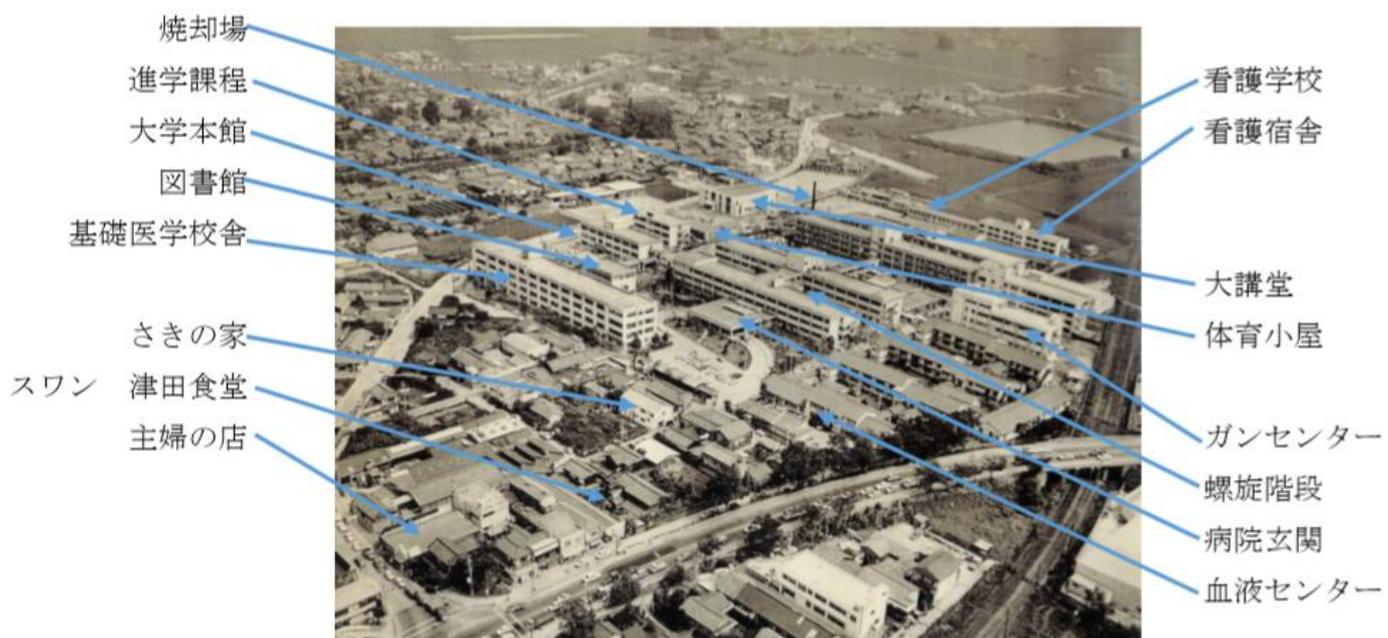


基礎医学校舎、現在は臨牀医学研究棟

ここらあたりの風景は、50年前と基本的に変わっていない。



卒業当時の航空写真





外来棟の前の庭園池



本館前のロータリー



図書館と基礎医学校舎の間



国道 24 号線 八木駅に向かう坂道



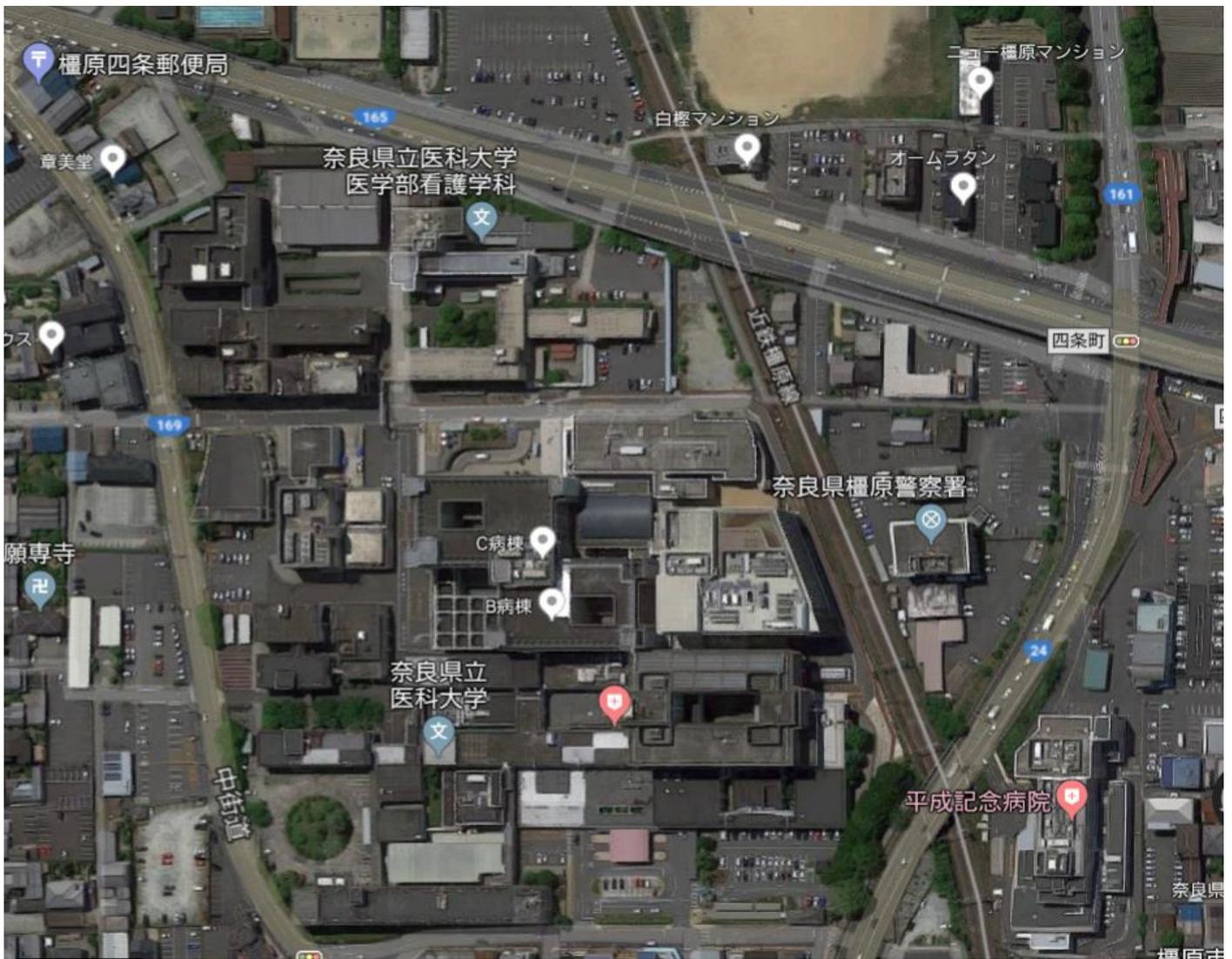
向こうに見えるのは、国鉄（JR 線）の高架橋



八木駅前 1976 年



現在の八木駅付近 Google 3D より



現在の奈良県立医科大学 Google より 上側が南、手前方面が北。



旧基礎医学教室舎（現臨床研究棟）1階廊下 現在の姿



旧図書館（現資料室）と渡り廊下 現在の姿

